



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 ゼビオホールディングス株式会社
コード番号 8281 URL <http://www.xebio.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役
問合せ先責任者 (役職名) グループ財務担当執行役員
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

(氏名) 諸橋 友良
(氏名) 中村 和彦
TEL 03-6870-6008
配当支払開始予定日 2023年12月11日

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 120,052 | 1.7 | 2,968 | 26.5 | 3,669 | 26.8 | 2,021 | 35.7 |
| 2023年3月期第2四半期 | 118,028 | 10.2 | 4,041 | 92.2 | 5,010 | 54.9 | 3,146 | 95.1 |

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,079百万円 (19.1%) 2023年3月期第2四半期 2,569百万円 (52.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 45.72 | 45.47 |
| 2023年3月期第2四半期 | 71.16 | 70.88 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 207,157 | 124,011 | 59.5 | 2,789.79 |
| 2023年3月期 | 211,300 | 122,567 | 57.7 | 2,760.04 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 123,338百万円 2023年3月期 122,023百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2023年3月期 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | | 15.00 | | 15.00 | 30.00 |
| 2024年3月期(予想) | | 15.00 | | 15.00 | 30.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 245,171 | 2.5 | 7,280 | 12.6 | 7,792 | 15.7 | 3,445 | 36.2 | 77.92 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期2Q | 47,911,023 株 | 2023年3月期 | 47,911,023 株 |
| 期末自己株式数 | 2024年3月期2Q | 3,700,367 株 | 2023年3月期 | 3,700,307 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年3月期2Q | 44,210,668 株 | 2023年3月期2Q | 44,210,958 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績等はこれらの予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に変更され、経済活動に対する制約が解消されたことで行楽需要の復活に伴う宿泊・飲食関連の需要が大きく改善し、個人消費の持ち直しの動きが顕著に見られました。また、経済活動の正常化に伴い大手企業を中心とした設備投資意欲が高まり、人材採用活動も活発化しました。その一方で、エネルギーコストや原材料価格の高騰に伴う物価上昇や、世界的な金融引き締めによる為替変動などの景気影響への下振れリスク、建設資材価格の高騰や非製造業における人手不足の深刻化により、計画通りの実行が不透明な状況となっています。

スポーツ用品販売業界におきましては、部活動を始めとする学校活動やスポーツイベントの正常化による需要回復に加えて、アフターコロナへの移行が進む中で、シューズ、バッグなどのライフスタイル商品の需要拡大が進みました。一方で、コロナ禍で市場拡大してきたゴルフやキャンプ需要の盛り上がりに一巡が見られました。また、仕入原価の上昇に伴う生活必需品の価格上昇に対する消費者の生活防衛意識が高まり、消費行動における価格重視の傾向が続いています。

このような状況の中、当社グループは、市場シェア拡大に向けた既存店改装の実施及び接客サービス力の向上を図り、リアル店舗ならではの付加価値提供による客単価の向上に注力しました。また、急回復する部活動市場でのカテゴリー毎の需要変化に対応するとともに、コロナ前を超える勢いで伸長するインバウンド需要の獲得などに注力しました。更には、中期的な視点での低効率店舗の閉鎖とコロナ禍のサプライチェーン混乱の影響が残る一部商品の処分も継続し、短期的な課題の解消を図っています。しかしながら、長期にわたる行動制限の解除に伴う旅行などのコト消費がモノ消費に優先されたことで、前年対比では、売上が限定的な伸びに留まりました。一方で、市場シェアの拡大に向けた既存店の改装や新規出店等の設備投資と、人件費や店舗関連費用、EC事業関連コスト、及びIT開発などの単価上昇や販売管理費の増加を受け、総額でのコストコントロールを実施しましたが、費用は増加に転じました。

新規出店及び閉店につきましては、当第2四半期連結累計期間では25店舗を出店し20店舗を閉店しました。これにより、当第2四半期末におけるグループの総店舗数は888店舗となり、グループ合計の売場面積は前連結会計年度末に比べて364坪増加し199,102坪となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高1,200億52百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益29億68百万円（前年同期比26.5%減）、経常利益36億69百万円（前年同期比26.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益20億21百万円（前年同期比35.7%減）となりました。

〔主な商品部門別の営業概況〕

<ゴルフ部門>

ゴルフ部門では、ビギナー層を中心とした市場拡大に一巡の兆しが見られ、客数が減少し、低調に推移しました。以上の結果、ゴルフ部門の売上高は、前年同期比5.2%の減少となりました。

<一般競技スポーツ・シューズ部門>

一般競技スポーツ・シューズ部門では、部活動やスポーツイベントの正常化により、一般競技スポーツ需要も回復しました。また、人流の回復によるタウンシューズやスポーツサンダルが好調に推移し、前年を上回りました。以上の結果、一般競技スポーツ・シューズ部門の売上高は、前年同期比13.2%の増加となりました。

<スポーツアパレル部門>

スポーツアパレル部門では、一般競技スポーツの需要回復及び夏場の猛暑から、カットソーが好調に推移しました。以上の結果、スポーツアパレル部門の売上高は、前年同期比3.3%の増加となりました。

<アウトドア・その他部門>

アウトドア・その他部門では、トレッキングは前年に引き続き好調に推移しました。一方で、キャンプ市場は一巡の兆しを見せており、低調に推移しました。以上の結果、アウトドア・その他部門の売上高は、前年同期比1.3%の減少となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の総資産は、新規出店と部活動やインバウンド需要獲得に向けた品揃え強化を実施したことで商品が増加しました。一方で、既存店の改装投資及びシステム投資や仕入債務の支出により現金及び預金が減少しました。以上の結果、前連結会計年度末に比べ41億42百万円減少し2,071億57百万円となりました。

負債は、春・夏物商品仕入に対する仕入債務が減少した他、長期借入金を返済しました。以上の結果、前連結会計年度末に比べ55億86百万円減少し831億46百万円となりました。

また、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ14億44百万円増加し1,240億11百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、259億73百万円となり、前連結会計年度末に比べて69億16百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億5百万円の支出となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益を36億62百万円計上したこと、仕入債務の減少による資金の減少額が44億12百万円などです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、43億50百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出が26億49百万円、無形固定資産の取得による支出が13億45百万円などです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、21億21百万円の支出となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出が9億16百万円、配当金の支払額が6億73百万円などです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月12日に公表した業績予想を修正しています。詳細については、本日（2023年11月10日）公表の「2024年3月期第2四半期累計期間業績予想との実績差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|--------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 32,890 | 25,973 |
| 受取手形及び売掛金 | 23,414 | 20,950 |
| 営業貸付金 | 878 | 845 |
| 商品 | 80,714 | 82,959 |
| 未収還付法人税等 | 157 | 173 |
| その他 | 8,188 | 8,060 |
| 貸倒引当金 | △438 | △441 |
| 流動資産合計 | 145,805 | 138,521 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 52,445 | 52,896 |
| 減価償却累計額 | △38,560 | △38,091 |
| 建物及び構築物 (純額) | 13,885 | 14,805 |
| 土地 | 13,984 | 14,060 |
| リース資産 | 6,091 | 6,072 |
| 減価償却累計額 | △1,853 | △2,078 |
| リース資産 (純額) | 4,238 | 3,994 |
| 建設仮勘定 | 291 | 125 |
| その他 | 22,463 | 23,766 |
| 減価償却累計額 | △19,477 | △19,811 |
| その他 (純額) | 2,985 | 3,954 |
| 有形固定資産合計 | 35,385 | 36,939 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 330 | 125 |
| ソフトウェア | 3,831 | 5,036 |
| その他 | 2,622 | 2,540 |
| 無形固定資産合計 | 6,784 | 7,702 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 953 | 1,704 |
| 長期貸付金 | 12 | 9 |
| 繰延税金資産 | 4,574 | 4,418 |
| 差入保証金 | 1,465 | 1,380 |
| 敷金 | 14,013 | 14,106 |
| 投資不動産 | 3,120 | 3,120 |
| 減価償却累計額 | △1,289 | △1,297 |
| 投資不動産 (純額) | 1,831 | 1,822 |
| 退職給付に係る資産 | 103 | 127 |
| その他 | 539 | 686 |
| 貸倒引当金 | △168 | △262 |
| 投資その他の資産合計 | 23,325 | 23,994 |
| 固定資産合計 | 65,494 | 68,636 |
| 資産合計 | 211,300 | 207,157 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 23,429 | 19,498 |
| 電子記録債務 | 29,032 | 28,643 |
| 短期借入金 | 800 | 700 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,840 | 1,844 |
| 未払法人税等 | 1,521 | 1,463 |
| 賞与引当金 | 1,299 | 1,361 |
| 役員賞与引当金 | 15 | 7 |
| ポイント引当金 | 78 | 68 |
| その他 | 14,160 | 14,208 |
| 流動負債合計 | 72,177 | 67,796 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,772 | 3,851 |
| リース債務 | 5,222 | 4,797 |
| 退職給付に係る負債 | 862 | 843 |
| 役員退職慰労引当金 | 59 | 59 |
| 資産除去債務 | 4,768 | 4,870 |
| その他 | 870 | 928 |
| 固定負債合計 | 16,555 | 15,350 |
| 負債合計 | 88,732 | 83,146 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 15,935 | 15,935 |
| 資本剰余金 | 16,119 | 16,119 |
| 利益剰余金 | 96,499 | 97,858 |
| 自己株式 | △6,498 | △6,498 |
| 株主資本合計 | 122,056 | 123,414 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 185 | 336 |
| 為替換算調整勘定 | 197 | △65 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △415 | △347 |
| その他の包括利益累計額合計 | △32 | △75 |
| 新株予約権 | 341 | 368 |
| 非支配株主持分 | 202 | 303 |
| 純資産合計 | 122,567 | 124,011 |
| 負債純資産合計 | 211,300 | 207,157 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 118,028 | 120,052 |
| 売上原価 | 72,751 | 74,399 |
| 売上総利益 | 45,276 | 45,653 |
| 販売費及び一般管理費 | 41,235 | 42,684 |
| 営業利益 | 4,041 | 2,968 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 21 | 23 |
| 受取配当金 | 6 | 7 |
| 不動産賃貸料 | 345 | 355 |
| 為替差益 | 623 | 396 |
| 業務受託料 | 151 | 184 |
| 助成金収入 | 83 | — |
| その他 | 169 | 215 |
| 営業外収益合計 | 1,401 | 1,183 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 48 | 51 |
| 不動産賃貸費用 | 219 | 238 |
| 業務受託費用 | 124 | 151 |
| その他 | 39 | 40 |
| 営業外費用合計 | 433 | 482 |
| 経常利益 | 5,010 | 3,669 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 3 | 0 |
| 受取保険金 | 108 | 35 |
| 受取和解金 | 72 | — |
| 預り保証金解約益 | 8 | — |
| 新株予約権戻入益 | 102 | 0 |
| 投資有価証券売却益 | — | 4 |
| 特別利益合計 | 294 | 41 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 103 | 24 |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 |
| 減損損失 | — | 2 |
| 災害による損失 | — | 13 |
| 貸借契約解約損 | 21 | 8 |
| 特別損失合計 | 126 | 48 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,178 | 3,662 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,694 | 1,493 |
| 法人税等調整額 | 239 | 62 |
| 法人税等合計 | 1,933 | 1,556 |
| 四半期純利益 | 3,244 | 2,106 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 98 | 85 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,146 | 2,021 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 3,244 | 2,106 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 66 | 150 |
| 為替換算調整勘定 | △762 | △246 |
| 退職給付に係る調整額 | 21 | 68 |
| その他の包括利益合計 | △675 | △27 |
| 四半期包括利益 | 2,569 | 2,079 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,470 | 1,978 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 98 | 101 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,178 | 3,662 |
| 減価償却費 | 1,909 | 2,053 |
| 減損損失 | — | 2 |
| のれん償却額 | 202 | 205 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 83 | 97 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △88 | 61 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △8 | △7 |
| ポイント引当金の増減額 (△は減少) | △0 | △10 |
| 契約負債の増減額 (△は減少) | △55 | 7 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △1 | △19 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | △0 | △24 |
| 受取利息及び受取配当金 | △28 | △30 |
| 支払利息 | 48 | 51 |
| 受取保険金 | △108 | △35 |
| 受取和解金 | △72 | — |
| 助成金収入 | △83 | — |
| 預り保証金解約益 | △8 | — |
| 新株予約権戻入益 | △102 | △0 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | — | △4 |
| 固定資産除却損 | 103 | 24 |
| 固定資産売却益 | △3 | △0 |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 |
| 災害による損失 | — | 13 |
| 賃貸借契約解約損 | 21 | 8 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 846 | 2,604 |
| 営業貸付金の増減額 (△は増加) | 49 | 33 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △509 | △2,044 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △2,605 | △4,412 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △674 | △428 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 1,161 | △161 |
| その他 | △1,042 | △439 |
| 小計 | 4,212 | 1,206 |
| 利息及び配当金の受取額 | 28 | 30 |
| 利息の支払額 | △51 | △51 |
| 法人税等の支払額 | △2,210 | △1,585 |
| 法人税等の還付額 | 108 | 157 |
| 保険金の受取額 | 108 | 35 |
| 和解金の受取額 | 72 | — |
| 助成金の受取額 | 83 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,351 | △205 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,272 | △2,649 |
| 有形固定資産の除却による支出 | △94 | △16 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 20 | 13 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,398 | △1,345 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △519 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 17 |
| 貸付金の回収による収入 | 7 | 6 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △98 | △454 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 218 | 445 |
| 預り保証金の返還による支出 | △6 | △5 |
| 預り保証金の受入による収入 | 11 | 8 |
| その他 | 214 | 148 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,399 | △4,350 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|----------------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 30 | △100 |
| 長期借入金の返済による支出 | △5,061 | △916 |
| 長期借入れによる収入 | 170 | — |
| リース債務の返済による支出 | △412 | △431 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 配当金の支払額 | △662 | △673 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △0 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △5,937 | △2,121 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △260 | △238 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △6,245 | △6,916 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 39,893 | 32,890 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 33,648 | 25,973 |

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。